

2012年3月期 第2四半期決算説明会

株式会社 エヌアイデイ

2011年11月17日

■ はじめに（事業内容）

1. 2012年3月期第2四半期業績について
2. 2012年3月期通期業績計画
3. 2012年3月期下期の重点施策

■ 巻末資料

この資料に掲載しております当社の計画及び予想、戦略などは、現時点における情報に基づき判断したものであり、今後、日本経済や情報処理業界の動向、新たなサービスや技術の進展、不確定要素などにより、実際の業績とは大きく異なる可能性がございますことを、あらかじめご承知おきくださいますようお願い申し上げます。

会社概要



社 名	株式会社エヌアイデー (英社名：Nippon Information Development Co.,Ltd)
本店営業所	新宿区西新宿7-6-4 TEL：03-3365-2621
設 立	1967年（昭和42年）5月
資 本 金	6億5,335万円（2011年9月末現在）
事 業 内 容	システム開発、情報処理サービス
社 員 数	963名、（NIDグループ：1477名）（2011年9月末現在）
発行済株式数	4,369,830株
株 主 数	560名（2011年9月末現在）
	2003年1月 ジャスダック取引所に上場（証券コード2349） 2007年9月 社団法人日本経済団体連合会（経団連）入会 2010年1月 ISO27001認証取得 2010年4月 ジャスダック取引所と大阪証券取引所の合併に伴い、大阪証券取引所JASDAQ市場に上場

	所在地	資本金	売上高 2012年3月期 第2四半期	社員数	事業内容
(株)エヌアイデー	東京都新宿区	6億53百万円	56億3千4百万円	963名	システム開発事業 情報処理サービス事業
連結子会社3社					
(株)NID・IS	千葉県船橋市	30百万円	13億5千3百万円	305名	システム開発事業 情報処理サービス事業
(株)NID東北	仙台市宮城野区	30百万円	3億2千6百万円	79名	システム開発事業
(株)NID・IE	東京都新宿区	30百万円	7億5千4百万円	130名	システム開発事業 情報処理サービス事業

(社員数：2011年9月末現在)



NID・IE社



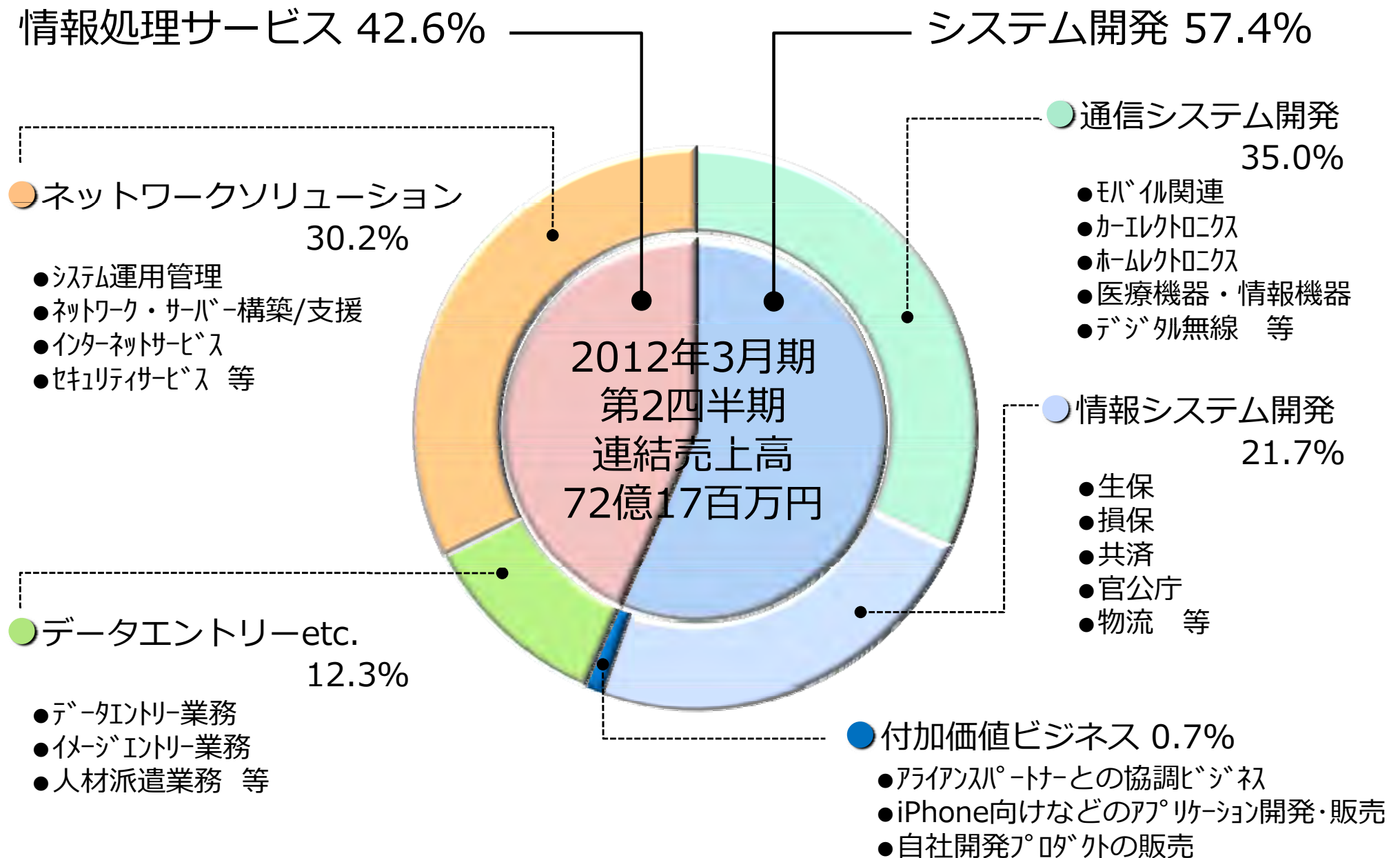
NID本社



NID・IS社



NID東北社



通信系システム開発



「**モバイル&エンベデッド**（組み込み技術）」をキーワードに、**モバイル分野**や**カーエレクトロニクス分野**、**ホームエレクトロニクス分野**など**組み込み系ソフトウェア**の開発を提供しています。

カーエレクトロニクス開発

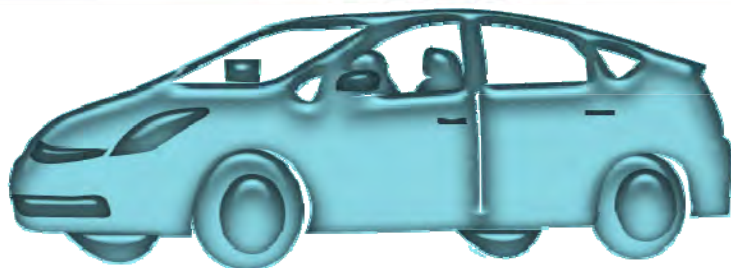
情報系

ナビゲーション

- ・AVナビ
- ・ポータブルナビ

ボディ制御

- ・リモートキーレス
エントリー
- ・トップビューカメラ



駆動系

パワートレイン制御

- ・ハイブリッド
プラットフォーム開発
- ・ECU(エンジンコントロールユニット)

安全制御

- ・スリップ制御
- ・故障診断/センサ制御

モバイルシステム開発



スマートフォン向け アプリケーション開発

通信速度の高速化
(LTE)

マルチメディア制御
ワンセグ、カメラ機能 etc

基地局装置

プラットフォーム開発

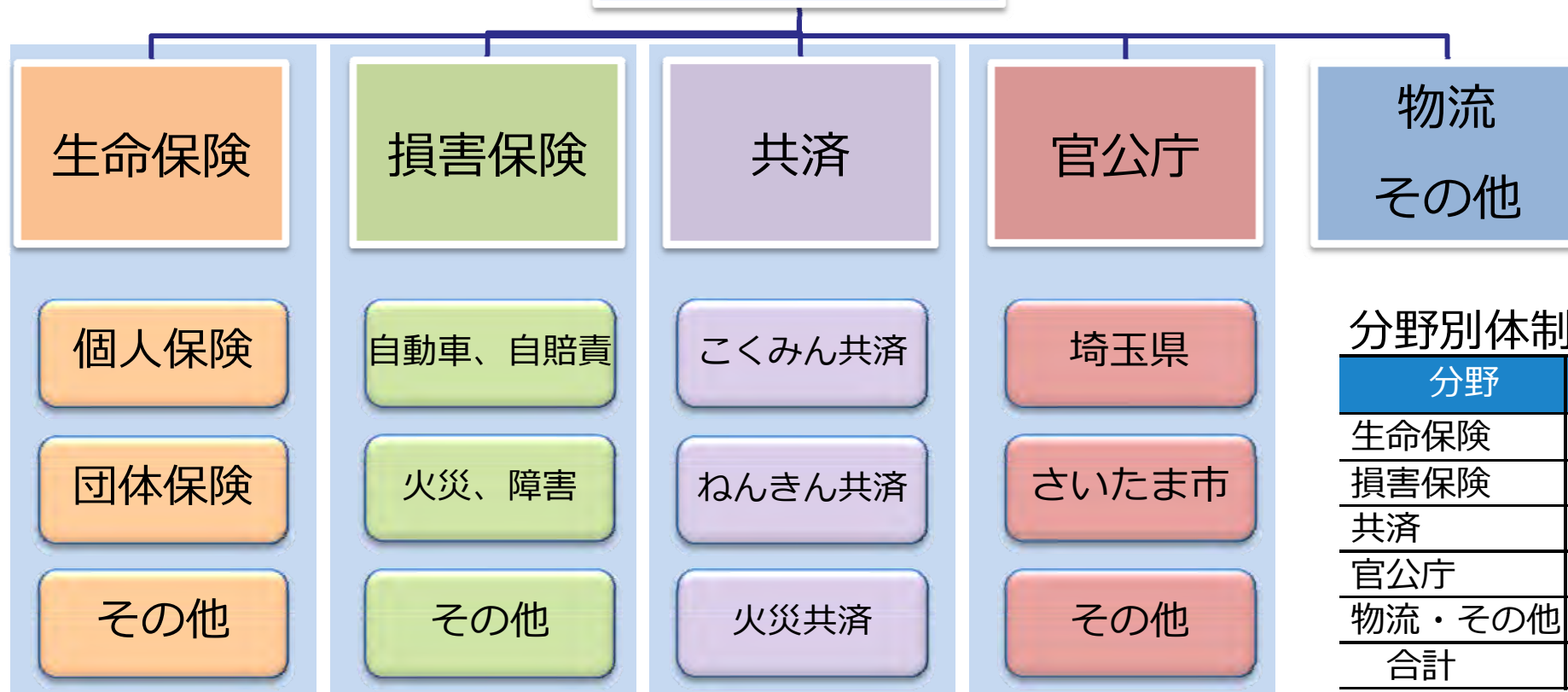
分野別体制

分野	体制
モバイルシステム	約170名
カーエレクトロニクス	約100名
ホームエレクトロニクス	約40名
医療機器・情報機器	約40名
デジタル無線	約30名
その他	約50名
合計	約430名

Business
System

生命保険・損害保険をはじめとする金融系企業での基幹システムや共済事業、物流管理などの情報システムに関するソフトウェアの分析、設計から開発、保守まで提供しています。

事業領域



分野別体制

分野	体制
生命保険	約100名
損害保険	約80名
共済	約30名
官公庁	約20名
物流・その他	約90名
合計	約320名

ネットワークソリューション



Network
Solution

大手航空会社、生命保険・損害保険会社、出版物流会社、百貨店など幅広い分野で、セキュリティサービス、システムやネットワーク構築・支援から保守運用まで提供しています。

航空会社運用事例

■ 24時間365日、停止しないことが要求されるシステム
(ミッションクリティカル) の設計・構築・運用管理

【構成】

- 基盤系 S E
- 業務系 S E
- 保守運用管理

【規模】

- サーバ約3千台
- 端末 約5万台

分野別体制

分野	体制
航空関連	約200名
生命保険・損害保険	約110名
流通・出版	約70名
官公庁	約40名
放送関連その他	約65名
合計	約485名



データエントリー



Data Entry

どんな業種においても、業務の合理化・効率化のためには情報のデジタル化・データベース化が不可欠です。NIDは、こうしたデータエントリー業務についても業界のパイオニアとして歩んできました。



■ 株式会社N I D ・ I S 佐原事業所(千葉県香取市)

データエントリー業務体制
要員計 約120名



■ 株式会社N I D ・ I S 佐原事業所 データエントリー業務風景



1. 2012年3月期 第2四半期業績について

■ 売上、利益の状況について

- 売上高、経常利益ともに前年同期を上回る。
- 四半期純利益は前年同期比で136.7%増となる。

(百万円)

科目	2011年3月期 第2Q	2012年3月期 第2Q	前年同期比
売上高	7,127	7,217	+1.3%
経常利益	371	377	+1.6%
四半期純利益	92	218	+136.7%

■ バランス経営の効果

- NID東北が震災の影響を受け受注減となったが、バランス経営の強みを生かし、他の事業で補完。
- 通信システム事業、NID・IS、NID・IEが売上、利益ともに増加。
- 四半期純利益の前年同期は投資有価証券評価損あり。

2012年3月期第2四半期決算の概況(連結)



(単位：百万円)

	2011年3月期 第2Q累計 (4～9月実績)	2012年3月期 第2Q累計 (4～9月実績)	前年同期比	
			増減額	増減率
売上高	7,127	7,217	+ 89	1.3%
売上総利益	1,238	1,251	+ 12	1.0%
営業利益	364	368	+ 4	1.3%
経常利益	371	377	+ 5	1.6%
四半期純利益	92	218	+125	136.7%
1株当たり四半期純利益	24.33円	57.59円	—	—

対前年同期増減の 主な内容

<売上高>

- 通信システム事業
+約2億6千万円
- NID・IS
+約2億2千万円
- NID東北
△約2億万円
- ネットワークソリューション
△約1億2千万円

<経常利益>

- 売上高増加に伴うもの

<四半期純利益>

- 前年は投資有価証券評価損
(△1億9千万円)あり

注) すべて百万円未満は切り捨てて表示しています。

貸借対照表・キャッシュ・フロー(連結)



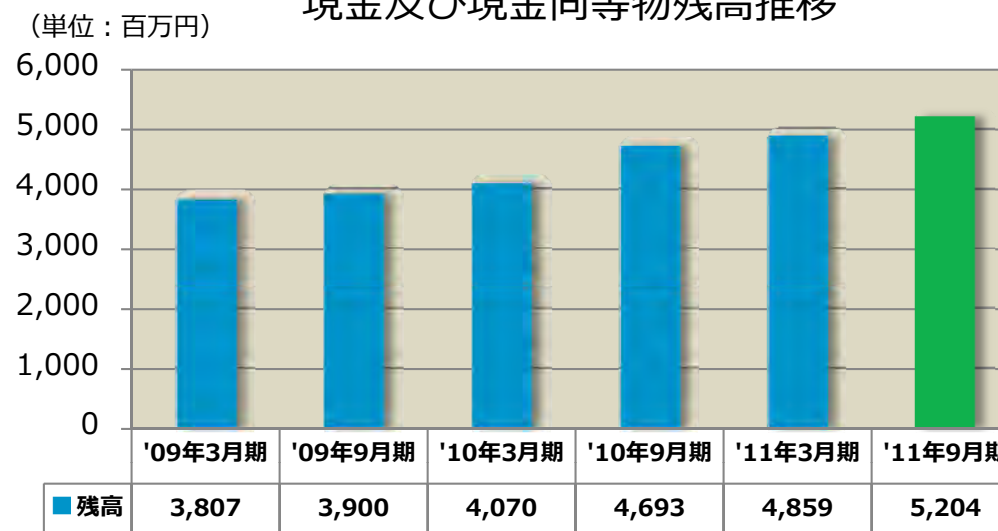
(単位:百万円)

連結貸借対照表	2011年3月期	2012年3月期 第2Q	前期末比 増減額
流動資産合計	8,216	8,167	△49
固定資産合計	2,444	2,458	+13
資産合計	10,660	10,625	△35
負債合計	4,550	4,483	△67
純資産合計	6,110	6,141	+31
負債純資産合計	10,660	10,625	△35

(単位:百万円)

キャッシュ・フローの状況	2012年3月期 第2Q
営業活動によるキャッシュ・フロー	595
投資活動によるキャッシュ・フロー	△78
財務活動によるキャッシュ・フロー	△172
現金及び現金同等物期末残高	5,204

現金及び現金同等物残高推移



セグメント別売上高・営業利益実績



(単位: 百万円)

セグメント名	2011年3月期 第2Q累計実績		2012年3月期 第2Q累計実績		増減額	
	売上高	営業利益	売上高	営業利益	売上高	営業利益
通信システム事業 ^{※1}	1,421	45	1,683	66	262	20
情報システム事業	1,448	129	1,369	108	△78	△21
ネットワークソリューション事業	2,308	125	2,182	89	△125	△35
N I D ・ I S ^{※2}	1,036	34	1,264	66	227	32
N I D 東北	515	19	309	△4	△206	△24
N I D ・ I E	396	13	406	41	10	28

※1 通信システム事業には、NIDのプロダクト部(プロダクト販売)が含まれております。

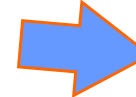
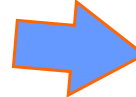
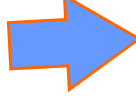
※2 NID・ISには、NIDの業務部(データエントリー)が含まれております。

尚、セグメントの金額はグループ間での取引を相殺しており、各社の計上額とは異なります。

また、営業利益を合算した場合、記載していない調整額があるため連結財務諸表の計上額とは異なります。

セグメント別の概況

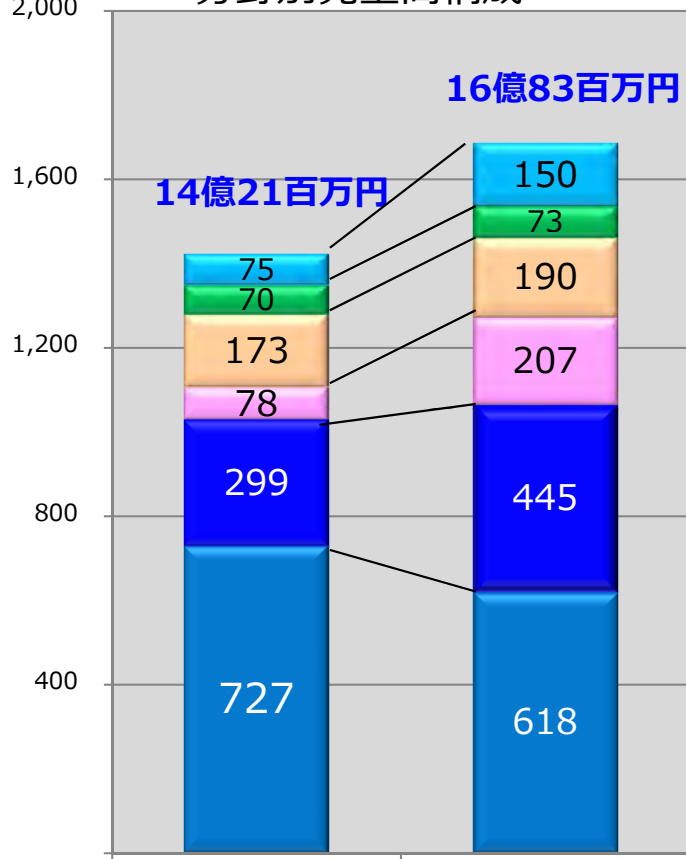


セグメント名	社員数	当期の概況	トレンド	主な顧客
通信システム事業	253名	- 自動車関連の受注増加 - スマートフォン関連の受注増加		- トヨタグループ - ソニーグループ - パナソニックグループ - キヤノン - NTTデータグループ
情報システム事業	206名	- 生損保、共済関連の受注は安定的に推移 - 流通/製造、官公庁の受注減少		- NKSJグループ - 富国生命グループ - 森永乳業 - 全労済グループ
ネットワークソリューション事業	424名	- 運輸・生損保等の主要顧客からの受注は安定的に推移 - 官公庁の受注が減少		- 全日空グループ - NKSJグループ - 日本出版販売グループ
NID・IS	312名	- システム開発の受注増加 - データ入力関連の受注は減少		- キヤノングループ - ちばぎんグループ - シャープグループ - 東京電力グループ
NID東北	79名	震災の影響で電力関連の顧客のIT投資が延期され、厳しい状況で推移		- 東北電力グループ - キヤノン
NID・IE	130名	受注確保に努め、稼働率向上		- 富国生命グループ - 全労済グループ

セグメント別分野別及び業種別売上高①



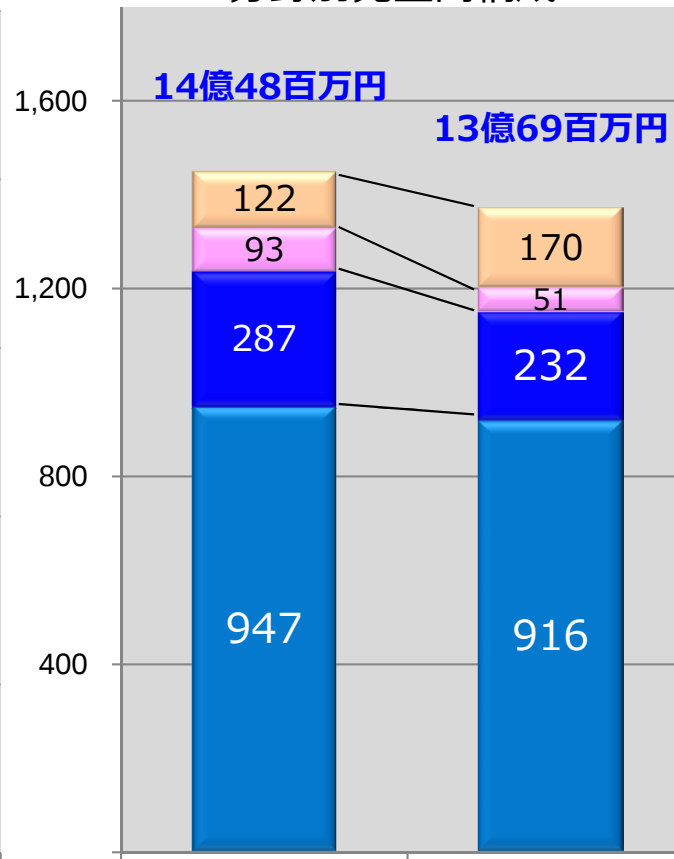
(百万円) NID通信システム事業
分野別売上高構成



11年3月期第2Q累計 12年3月期第2Q累計

- モバイル関連
- 自動車 (ITS) 関連
- 情報家電
- 情報機器・医療機器
- デジタル無線
- その他通信、プロダクト

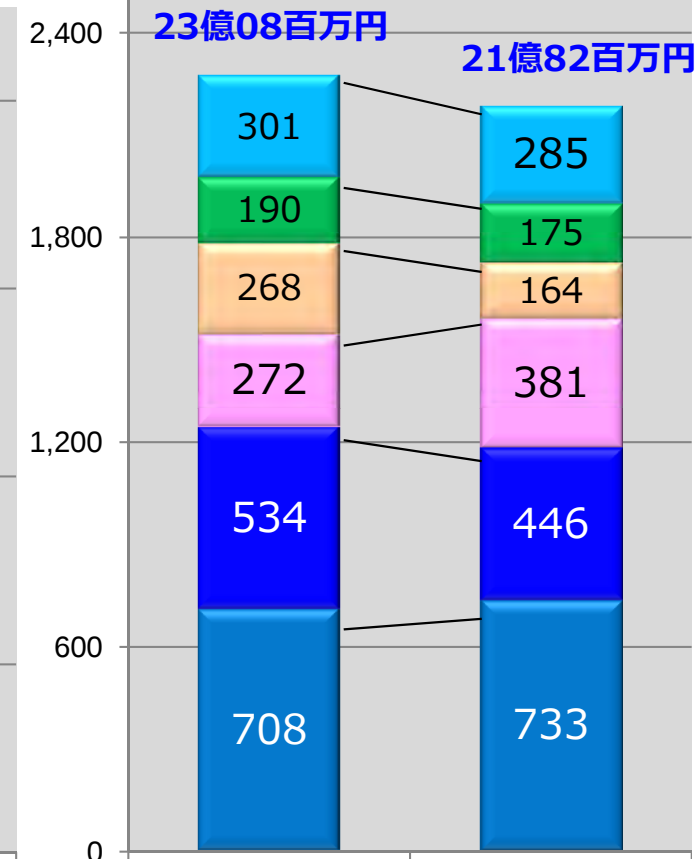
(百万円) NID情報システム事業
分野別売上高構成



11年3月期第2Q累計 12年3月期第2Q累計

- 生保・損保
- 流通・製造
- 官公庁
- その他

(百万円) NIDネットワークソリューション事業
業種別売上高構成



11年3月期第2Q累計 12年3月期第2Q累計

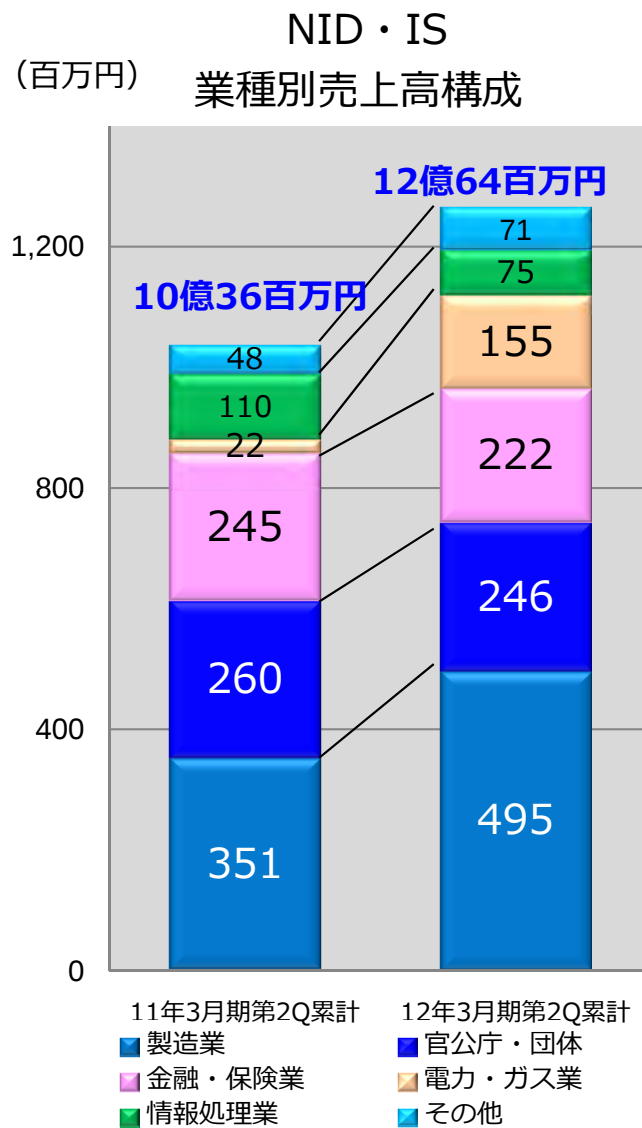
- 運輸業
- 金融・保険業
- 製造業
- 官公庁・団体
- 卸売・小売業
- その他

自動車やスマートフォンの受注増。
(対前年同期比18.5%増)

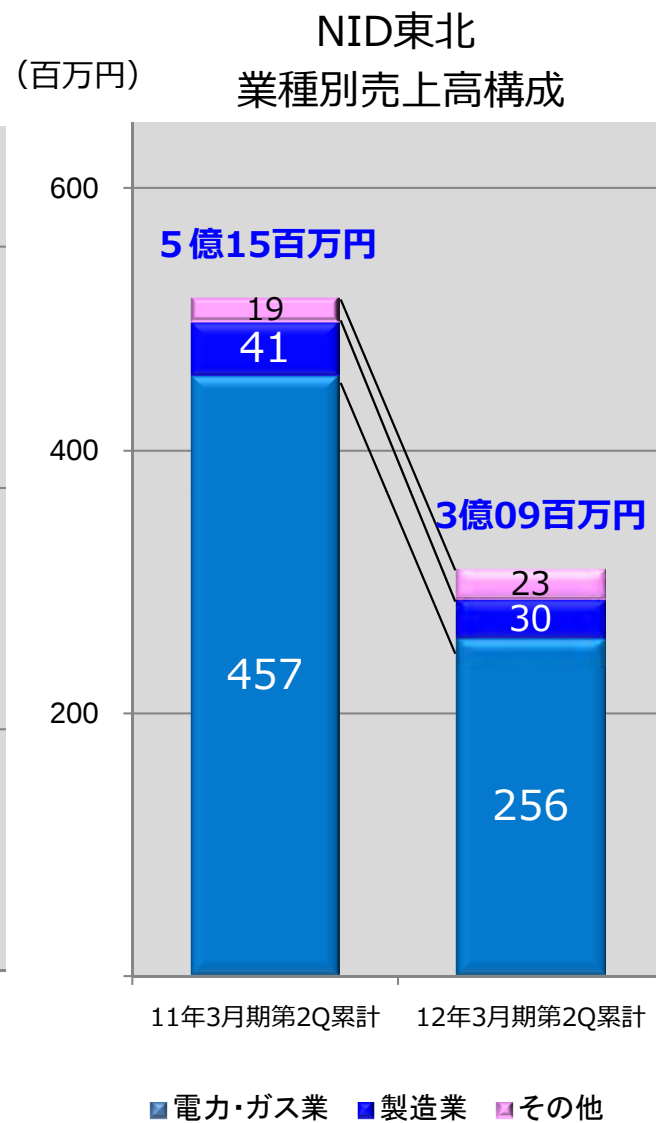
生保、共済関連は前年同様。官公庁が
受注減。(対前年同期比5.4%減)

官公庁・団体が受注減。運輸、保険業は
前年同様。(対前年同期比5.4%減)

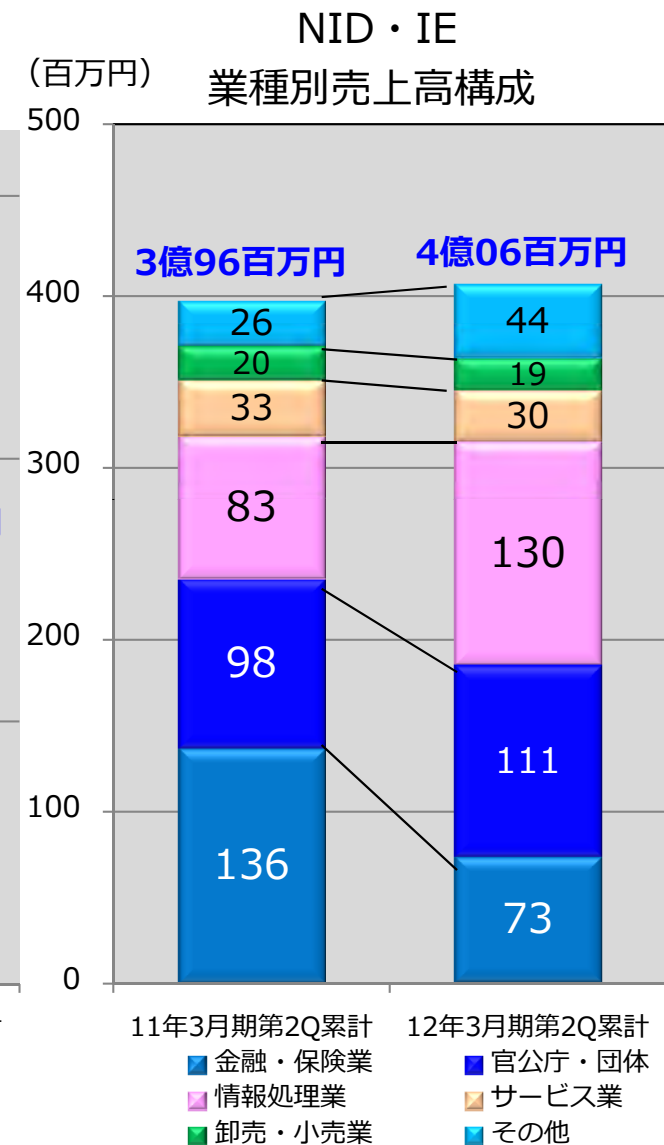
セグメント別分野別及び業種別売上高②



製造業、電力・ガス業が受注増。
(対前年同期比22.0%増)



電力・ガス業が大幅減。
(対前年同期比40.1%減)



官公庁・団体、情報処理業で受注増。
(対前年同期比2.6%増)



2. 2012年3月期通期業績計画

2012年3月期通期連結業績計画



(単位：百万円)

	2011年3月期 (実績)	売上比	2012年3月期 (計画)	売上比	増減額	前年度比
売上高	14,638	100.0%	14,750	100.0%	111	+0.8%
売上総利益	2,695	18.4%	2,812	19.1%	116	+4.3%
営業利益	935	6.4%	1,010	6.8%	74	+8.0%
経常利益	994	6.8%	1,020	6.9%	25	+2.6%
当期純利益	447	3.1%	600	4.1%	152	+34.0%
1株当り当期純利益	118.26円	---	158.50円	---	---	---

セグメント別売上・営業利益計画(対前年)



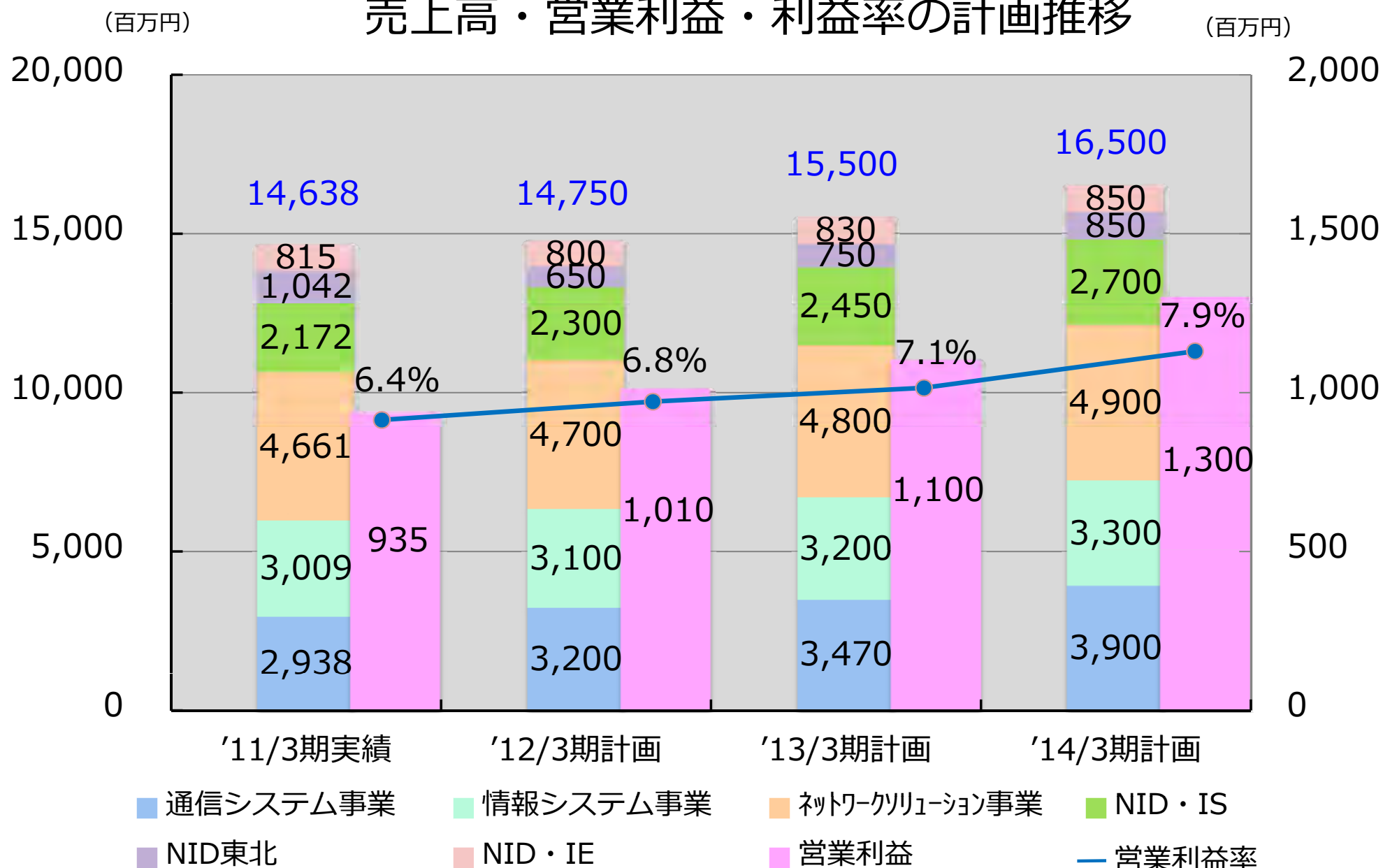
(単位：百万円)

セグメント名	2011年3月期 (実績)		2012年3月期 (計画)		前年同期比	
	売上高	営業利益	売上高	営業利益	売上高	営業利益
通信システム事業	2,938	136	3,200	170	+262	+34
情報システム事業	3,009	307	3,100	310	+91	+3
ネットワークソリューション事業	4,661	264	4,700	270	+39	+6
NID・IS	2,172	99	2,300	150	+128	+51
NID東北	1,042	74	650	40	△392	△34
NID・IE	815	47	800	70	△15	+23

中期3カ年計画＜売上高・経常利益＞



売上高・営業利益・利益率の計画推移





3. 2012年3月期下期の重点施策

■ 受注獲得

- 既存顧客への現場営業を徹底し確実な受注
- ソリューション型の営業へ転換、とる営業から生み出す営業へ
- 成長事業分野へ注力

■ プロダクト関連ビジネスの展開

- 「Nstylist」を中心に新規業務分野へビジネス展開
- アライアンス先との協業

■ 品質管理の徹底

- 技術力と品質、そして人間力で顧客満足度向上

事業戦略：バランス&キャッシュフロー



- パートナーとのアライアンスビジネス
- NIDプラットフォーム「Nstylist」販売
- iPhone、Android等アプリ開発
- プラダ等の再活用と製造・販売
- 土地改良区向け会計システムの開発

波及効果

iPhone/iPad,Android関連引き合い増加

基幹事業のバランス経営

付加価値ビジネスへの投資

バランスチェックを
しながら財務体質強化

安定成長！

～ オープンイノベーションの推進 ～

■ 通信システム事業部 × S社など



Nstylistを利用した
Android端末向けの
新サービスを開発中

■ NID・IS × 全土連



土地改良区向け複式簿記
会計システム
「水土里ネット会計」

■ 情報システム事業部 × G社

**基幹システム開発ツールを
活用した協働開発**

■ 一般社団法人

TERAS

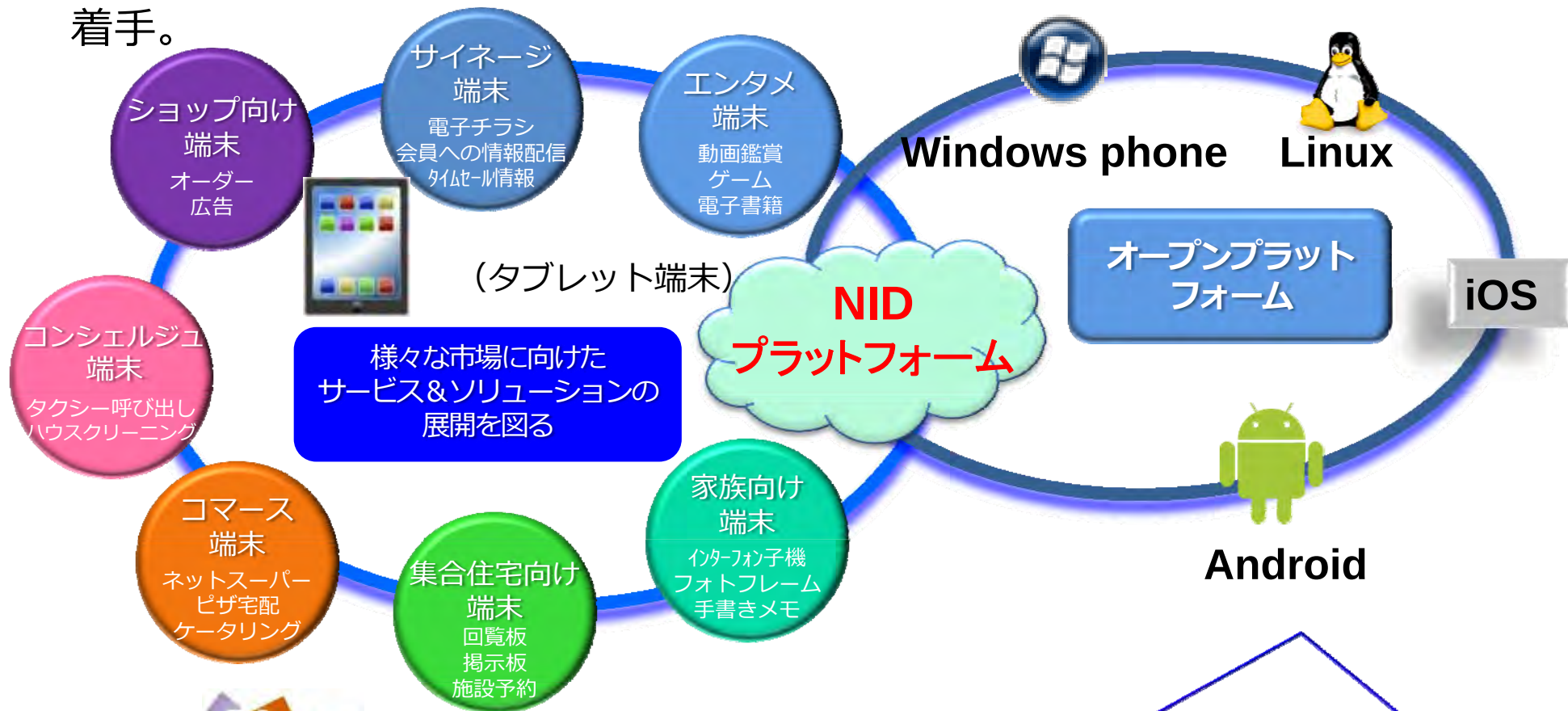
=Tool Environment for Reliable
and Accountable Software

への参加
**組込みソフトウェアツールの
標準化**

Nstylistの展開



◆付加価値ビジネスを第5の柱とすべくオープンプラットフォームを利用した様々な情報機器へ搭載出来る『NID プラットフォーム』の開発へ着手。



ご利用料金
初期導入費用 ¥0より
月額利用料 ¥500/月額より
* システム構成やご利用サービスにより変動いたします



第1弾としてAndroidサービスプラットフォームNstylistを開発！

Nstylistの応用事例

携帯電話のホームアプリ開発に強みを発揮。

Nstylistの仕組みを利用



Nstylistの強み

- ・ 開発期間が短縮できる
- ・ 画面構成が簡単にできる
- ・ Androidのバージョンアップを意識せずに開発ができる

上期の採用事例

①KDDI様

JAL携帯

Giants携帯

Tigers携帯

のホームアプリに採用

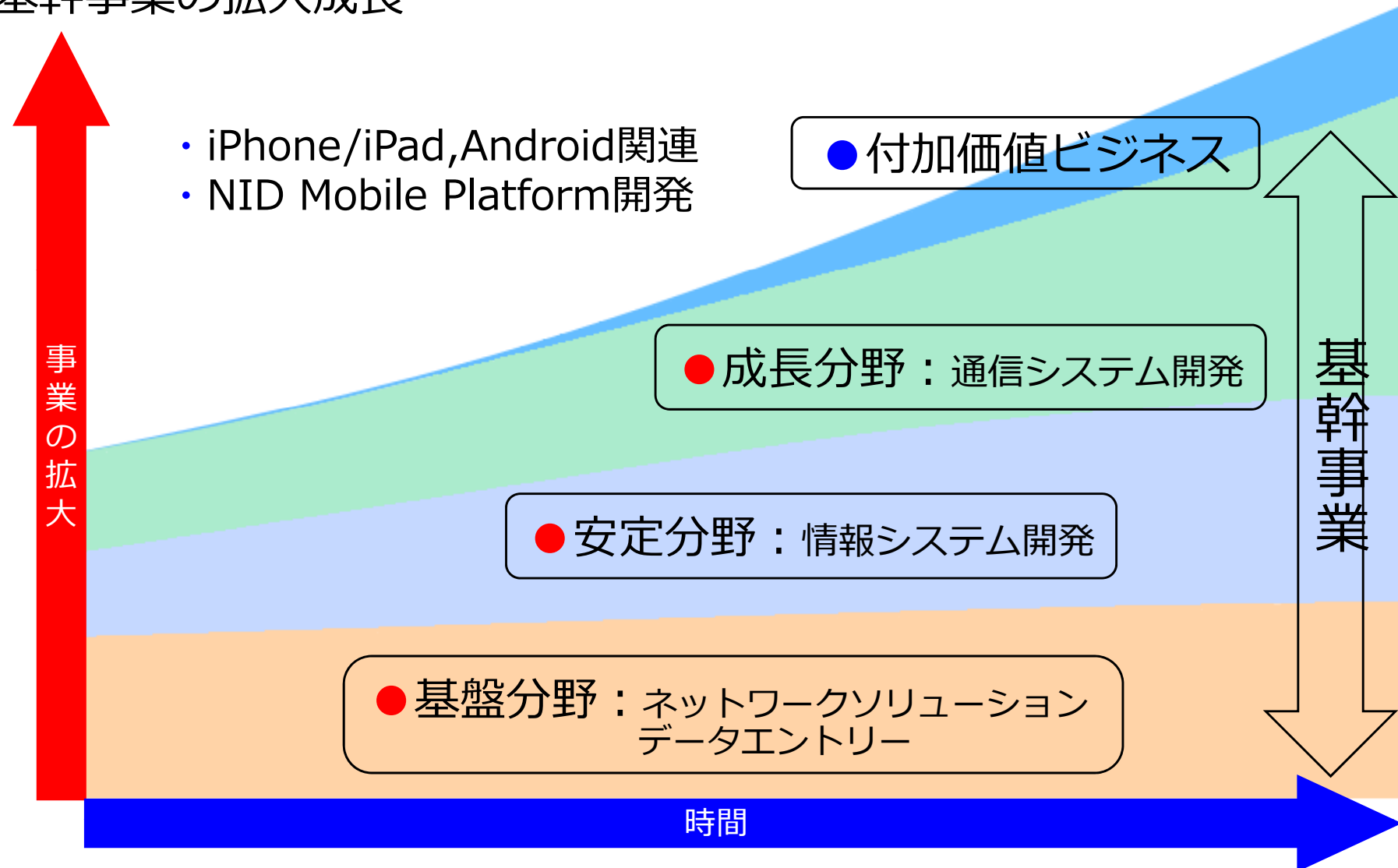
②wowowの人気番組
「Railway Story」
ホームアプリに採用



今後の事業展開



- 付加価値ビジネスの展開
- 基幹事業の拡大成長



得意技へのこだわり

高い専門性を追求する

品質へのこだわり

常に技術に磨きをかける

基本へのこだわり

事業に軌軸をもつ

技術力（企業価値） = 品質（顧客満足度）

専門店経営でユーザー価値を満足させる
ベスト・パートナーに！！



■ 株主還元策

- 配当 各期の業績、将来の事業展開、配当性向等を勘案し、安定した配当を継続していきます。

2011年3月期（第44期）配当金 **45**円

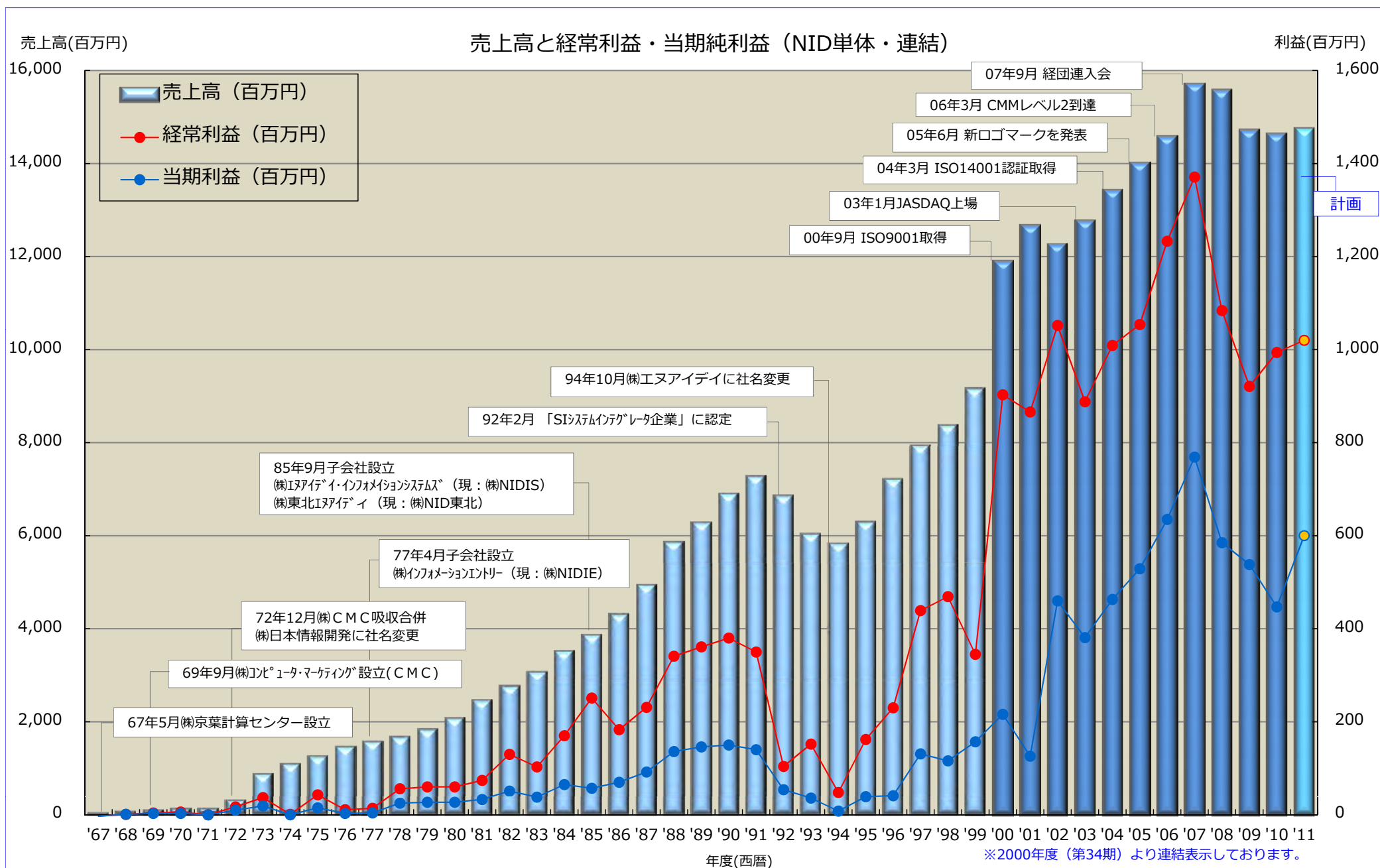
■ 目標とする経営指標

- | | |
|---------------------|--------------|
| ■ 売上高経常利益率 | 1 0 % |
| ■ 自己資本当期純利益率（R O E） | 1 5 % |



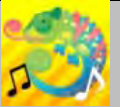
■ 卷末資料

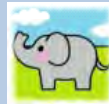
業績推移



スマートフォン向けアプリ開発実績



iPhone/iPad向け製品名			
製品名	11/15時点 累計販売本数	製品名	11/15時点 累計販売本数
 GPS-R 07.11.13~	119,454	 カメレ音 09.04.27~11.01.12	280
 Ki-Ri-e 08.12.20~	638	 Happy Darts 09.09.20~	1,219
 Ki-Ri-e lite 08.12.20~09.07.01	19,557	 Touch'n Sort 09.11.06~	216
 Ki-Ri-e lite for iPad 11.03.03~	2,014	 ActMem 10.03.05~	267
 ToyMode 09.03.29~	3,523	 ImageFlow 10.12.29~	227
 PopApp 10.06.03~	1,872	 えりーとあい 11.07.01~	649

Android向け製品名			
製品名	11/15時点 累計販売本数	製品名	11/15時点 累計販売本数
 GPS-R 09.04.13~	15,928	 PopApp 10.09.03~	2,362
 ToyMode 10.08.25~	623	 えりーとあい 11.07.01~	22

エンベデッド (Embedded)	デジタルTV、DVD(Digital Versatile Disk)、PDP(Plasma Display Panel)などの情報家電から携帯電話、携帯端末(PDA : Personal Digital Assistance)、車載システムなどに組込むソフトウェアの総称です。
ホームエレクトロニクス (情報家電)	情報通信機能を組み込み、高機能化・ネットワーク化した家電製品のこと。デジタルTVなどのAV機器や、家庭用ゲーム機などをはじめ、冷蔵庫、電子レンジ、洗濯機といった白物家電も情報家電への進化が期待されています。
LTE (Long Term Evolution)	100Mbpsのデータ伝送が可能な移動通信システムであり、次世代携帯電話の通信規格の1つ。第3世代携帯電話(3G)と将来登場する第4世代携帯電話(4G)との間の技術であるため、第3.9世代携帯電話(3.9G)とも呼ばれます。
ITS (Intelligent Transport System)	高度道路交通システム。最先端の情報通信技術を利用して、ナビゲーションシステムの高度化、将来の自動運転を目標とした安全運転の支援、有料道路でのノンストップ自動料金支払システム等により交通の安全や効率性の向上を実現します。
iPhone(アイフォン)	アメリカのアップル社が売り出した新しいスマートフォン。携帯電話としての基本的な機能と共に、携帯音楽プレーヤーであるiPodの機能も付いており、インターネットを通じてダウンロードをした音楽やテレビ番組、映画などの再生が出来ます。さらに、ネット検索などのパソコン機能もあり、キーパッドを廃しタッチパネルを主体としたデザイン、および従来にはないマルチタッチ(複数の指によるに操作)などによる新しいユーザーインターフェースが特徴です。
Android(アンドロイド)	米Googleがパートナー30社以上と共同で2007年11月に発表したLinuxベースのOS、ミドルウェア、ユーザーインターフェイス、メーラーやブラウザなどの基本アプリケーションを含んだプラットフォームの総称です。スマートフォンやタブレットPCなどの携帯情報端末を主なターゲットとして開発されております。
ミドルウェア (Middleware)	コンピュータの分野で、コンピュータの基本的な制御を行うオペレーティングシステム(OS)と、各業務処理を行うアプリケーションソフトウェアとの中間に入るソフトウェアのことです。
プラットフォーム (platform)	コンピュータやシステムの基礎部分となるもの。通常、ハードウェアおよび(または)オペレーティングシステム(OS)の種類や環境、設定などを指します。
UI (User Interface)	コンピュータと人間(ユーザー)との間で情報をやり取りするための方法、操作、表示といった仕組みの総称。コンピュータの使いやすさを決定する大きな要因となります。
TERAS (Tool Environment for Reliable and Accountable Software)	製品に対する品質を維持しつつ、品質説明力の向上を図るためのオープンツールプラットフォームを構築し、国際的に活用される産業基盤を形成することを目的として産学連携のもと設立された一般社団法人です。
ホームアプリ (home application)	スマートフォン端末のホーム画面として利用するアプリ。制作者オリジナルの壁紙やアイコンを表示させることができます。デフォルトのデザインを自分好みのものに取り替えることから、「着せ替え」と称することもあります。



<http://www.nid.co.jp>